

～ -1 歴史のしるべ・クローズアップ事業～ (歴史解説サイン)

事業の目的

このエリアの史実をクローズアップし、歴史街道としての観光価値を磨き高める。

対象施設、場所等

箕面有馬電気軌道	箕面動物公園跡
橋本亭と一の橋	不老門跡
梅屋敷	西江寺
瀧安寺(とみくじ)	

整備の課題と方針(案)

不老門跡や箕面動物公園跡地など、現在は民地(箕面ホテル)となっている。

基本的に歴史サインは、滝道沿いに設置。まちかど歴史ギャラリーとして、観光を盛り立てる。

跡地や設置に最適な場所が民地である場合、設置の交渉を図る。

西江寺には、既存の解説サインがある。
西江寺は滝道から外れることもあり、既存サインを活用。



橋本亭前面には、設置スペースがない。

橋本亭の設置箇所は、滝道美装化(石畳)整備事業で上げられる一の橋たまり部に、一の橋と一緒に紹介

年代や施設のイメージにばらつきがある。

対象施設とまちなみ景観に配慮したシンプルなサインのディテール

位置図



整備の事例



掲載された写真と実物をみながら、郷愁にふける。左図のようなデザインは、対象施設のイメージを阻害するおそれがある。



主張性の低いデザインを用い、背景の実物を引き立てた例
(滋賀県高島市(旧今津町))

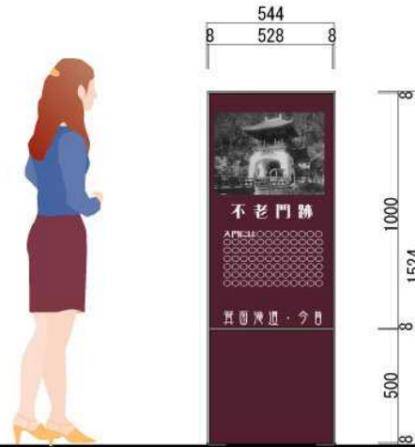


対象となる史跡のテクスチャーをあしらい馴染みを持たした例
(大阪府熊取町)

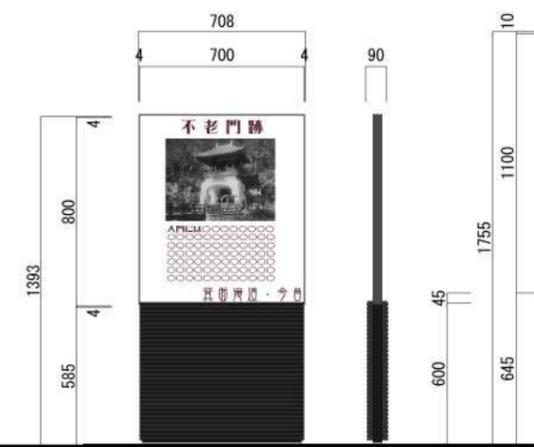


サインのイメージ(案)

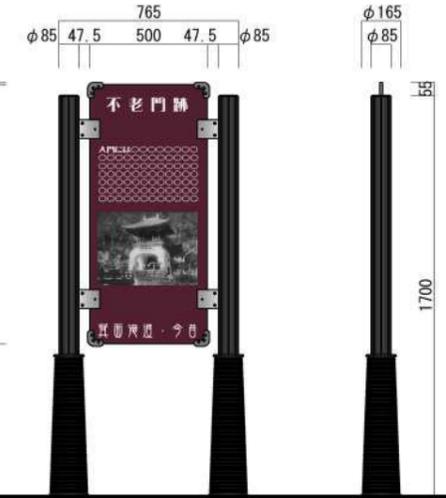
A 案



B 案



C 案



フレーム：アルミ押出形材
着色アルマイト(ステンカラー)
クリア塗装
表示基板：t1.5 アルミ板
合成樹脂焼付塗装(ライトグレー)
化粧パネル：t1.5 アルミ板
合成樹脂焼付塗装(ライトグレー)
裏パネル：t1.5 アルミ板
合成樹脂焼付塗装(ライトグレー)
表示方法：CAPP ダイレクトジェット2



支柱：t3.2角鋼管 亜鉛メッキ下地
合成樹脂焼付塗装
(グレーッシュブラック)
表示基板：アルミ板
合成樹脂焼付塗装(ホワイト)
化粧パネル：アルミ合金鋳物
合成樹脂焼付塗装
(グレーッシュブラック)
表示方法：CAPP ダイレクトジェット2



支柱：アルミ押出形材
合成樹脂焼付塗装
(グレーッシュブラック)
表示基板：アルミ板
合成樹脂焼付塗装(ホワイト)
クランプ：アルミ押出形材
合成樹脂焼付塗装(シルバー)
化粧材：アルミ合金鋳物
(キャストカバー支柱)
合成樹脂焼付塗装
(グレーッシュブラック)
表示方法：CAPP ダイレクトジェット2